

2023 年度派遣交換留学修了届

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告いたします。

■基本情報

留学先国	オーストラリア
留学先大学	ディーキン大学
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	※記入例 1学期：4月上旬～7月下旬、2学期：9月中旬～2月上旬 Intake6：8月14日～9月15日 Intake7:9月25日～10月27日 Intake8: 11月6日～12月8日
学生数	34,495人
創立年	1974
留学先での所属学部	
留学時の学年	3
留学開始・終了時期	2023年8月7日～2023年12月11日 (4カ月)

■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
ディーキン大学付近は、田舎で静かな町でした。 キャンパスは語学学校とディーキン大学と分かれていました。自習スペースもあり、勉強しやすい環境が整っていました。
② 留学中はどこに住んでいましたか？
a. 大学寮 (○)： 何人部屋でしたか (10人) b. アパート ()： 何人部屋でしたか ()人 c. ホームステイ ()： 何人部屋でしたか ()人 d. その他、 ()： 具体的に：
③ 住環境はどうでしたか？
寮は10人部屋で全員日本人でした。キッチン、バスルームは共有でしたが、一人一部屋ありました。一人部屋はオートロックの鍵付きでベッド、勉強机、クローゼット、暖房など十分な環境が整っていました。
④ 現地のインターネット環境はどうでしたか？
快適でした。
⑤ 食事はどうしましたか？

<p>a. 大学・寮のミールプラン ()</p> <p>b. 主に外食 ()</p> <p>c. 自炊と外食が半々程度 ()</p> <p>d. その他 (○) 具体的に：主に自炊</p>
<p>⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？</p> <p>主に授業を通じて留学生と交流を深めました。授業で分からなかったことなど積極的に会話をするようにしました。授業以外でも SNS を通じて連絡を取り、交流を深めました。</p>
<p>⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？</p> <p>土日は就職活動や英語勉強、買い出しに行くことが多かったです。長期休暇ではメルボルンの観光地に訪れたり、シドニーに旅行へ行ったりしました。</p>
<p>⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。</p> <p>メルボルンは朝晩で寒暖差が多い地域だったため、体調を崩しやすかったです。買い物等は基本的にカードで決済していたので現金を持ちすぎないようにしていました。</p>
<p>⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。</p> <p>季節は春から夏と聞いていましたが入国してから帰国するまでずっと長袖（主にニット）を着ていました。半袖も持って行っていましたがほとんど着ることがなかったです。</p> <p>外食は昼、夜関係なく日本の 2 倍ほどの値段がするので自炊が多かったです。日本のお米に似ているものがスーパーに売っていたり、日本の料理を作ったりしていたので日本食が恋しくなることはあまりありませんでした。</p> <p>10 人での生活は初めてだったため、生活リズムの違いや騒音、共有スペースの使い方など戸惑うこともありました。</p>
<p>⑩ どのような保険に加入しましたか。() に○をつけてください。</p> <p>a. 留学先大学が指定した保険 ()</p> <p>b. 個人の保険のみ ()</p> <p>c. 大学指定の保険と個人保険の両方 (○)</p>
<p>⑪ 予防接種は必要でしたか。() に○をつけてください。</p> <p>a. はい () 具体的に：</p> <p>b. いいえ (○)</p>
<p>⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？</p> <p>ありません。</p>
<p>⑬ 大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？</p>

可能でした。

⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？

問題が起きることはありませんでした。相談窓口は語学学校にありました。

⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？

危険情報はクラスの先生に教えてもらいました。

夜は出歩かないようにしました。

■留学先での学習について

① 留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。

※ 詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします

月から金曜日 10時から12時 13時半から15時半

授業内容：語学（4技能、エッセイの書き方やプレゼンなど）

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

自分たちで履修を決めることはできませんでした。

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

初めの授業は先生の英語を聞き取るのに精一杯でした。授業ではグループワークやペアワークを通じてクラスメイトとコミュニケーションを取る機会が多かったですが、自分の英語力が乏しくなかなかうまくいきませんでした。また、日本人の留学生のほとんどは日本の大学でもネイティブの先生の授業を受けていたようで、英語での授業に慣れている学生が多く、自分との差を感じて焦りました。

毎日の授業についていくのにも必死でした。中でも個人プレゼンは初めてだったのでとても緊張しました。一からパワーポイントを作成し、クラスメイトの前で原稿なしで発表するのは不安でしたが、事前準備をして、何とか無事に終わらせることが出来ました。そのほかの課題をやりきった達成感とともに自分自身の英語力の向上を感じ、成長できました。

■留学前後の外部語学試験の成績・資格試験の実績について

① 外部語学試験

〔留学前〕

TOEIC 550

〔留学後〕

TOEIC 610

② 資格試験

〔留学前〕

〔留学後〕

■今後の進路等について

① 卒業時期について教えてください。(わかる範囲で結構です) ○をつけてください。
a. (○) 4年で卒業予定
b. () 卒業は延期する予定(延長予定期間:)
② 就職・進学のための活動について教えてください。(留学中にしたこと、留学後の予定など)
留学中はオンラインで開催されているインターンシップや会社説明会に参加しました。面接もありましたが、留学中ということ伝えてオンラインで行っていただきました。時差は2時間だったので、生活に影響することなく参加できました。

■留学全般について

① 留学を終えての学習成果を教えてください。
留学期間を経て、リスニング力が一番伸びたと感じています。これまでは、話のスピードについていくことに必死でほとんど理解できないことが多かったですが、英語圏で4カ月間生活したことで耳が英語に慣れてきて、話の内容を瞬時に理解できるようになりました。内容を理解できても自分の意見を言うにはまだ時間がかかってしまうので今後はスピーキングに注力し、スラスラ英語を話せるようになりたいと考えています。
② 留学して、何が変わったと思いますか。
幅広い視野で物事を見ることが出来るようになりました。異なる文化や言語、習慣に触れることで、新たな価値観や視点を身につける機会が増え、これが私の世界観に大きな変化をもたらしました。
③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。
英語力はもちろんですが、様々なスキルを身につけることができ、間違いなく自分自身の成長に繋がります。海外に長期間滞在する経験はなかなかないと思うので、挑戦してみてください。

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
EAP1		アカデミック英語1	
科目設置学部・研究科	ディーキン大学語学学校		
履修期間	2023年8月14日~2023年9月15日		
単位数	1		
本学での単位認定状況	合格		
授業形態	対面		
授業時間数	100時間		

担当教授	Pattie, Kate	
授業内容	英語 4 技能、グループワーク、エッセイ、プレゼンテーション	
試験・課題など	エッセイ、リスニング、ライティング、プレゼンテーション（個人）	
学習成果（自由記入）	初めは英語を聞き取ることで精一杯でした。また、ペアワーク、グループワークが多い授業形態も今までにあまり経験したことがなかったので慣れるまで時間がかかりました。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：	
EAP2	アカデミック英語 2	
科目設置学部・研究科	ディーキン大学語学学校	
履修期間	2023 年 9 月 25 日～2023 年 10 月 27 日	
単位数	1	
本学での単位認定状況	合格	
授業形態	対面	
授業時間数	100 時間	
担当教授	Celia, Elise	
授業内容	英語 4 技能、グループワーク、エッセイ、プレゼンテーション	
試験・課題など	エッセイ、リスニング、ライティング、プレゼンテーション（グループ）	
学習成果（自由記入）	EAP1 より難しい内容でした。グループでのプレゼンテーションもあったため、授業以外でもクラスメイトとコミュニケーションを取り、英語力も向上したと思います。	

■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：	
GE6	ジェネラル英語 6	
科目設置学部・研究科	ディーキン大学語学学校	
履修期間	2023 年 11 月 6 日～2023 年 12 月 8 日	
単位数	1	
本学での単位認定状況	合格	
授業形態	対面	
授業時間数	100 時間	
担当教授	Caroline, Connie	

授業内容	スピーキング、セミナー、エクスカージョン	
試験・課題など	スピーキングテスト、プロジェクト、ライティング	
学習成果（自由記入）	スピーキングを重点的に行うクラスを履修しました。EAP より少人数で、クラス全体でディスカッションを行うことが多かったです。最終試験であるスピーキングテストでは、これまで学んできた内容を発表するものですが、自分の意見を述べることができ、英語を学んできた成果が出たと思います。	
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：	
科目設置学部・研究科		
履修期間		
単位数		
本学での単位認定状況		
授業形態		
授業時間数		
担当教授		
授業内容		
試験・課題など		
学習成果（自由記入）		

■留学費用について

留学費用項目			現地通貨：AUD	円換算： 1AUD = ¥100
	現地通貨	日本円（換算）	その他（備考欄）	
授業料	7,510	751,000		
滞在費	6,060	606,000		
食費	3,000	300,000		
図書費	0	0		
学用品費	0	0		
教養娯楽費	0	0		
被服費	0	0		
医療費	0	0		
保険費	345	34,500		

渡航旅費（航空運賃・空港税など）	4,810	481,000	ビザ代含む
雑費	300	30,000	日用品など
その他	1,500	150,000	旅行、娯楽など
その他			
その他			
合計	23,525	2,352,500	

以上
